

**製品名: リン酸化 KIF22 (Ser427) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84886**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 73 kDa; Observed MW: 73 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Phospho-KIF22 (Ser427)
別名	KIF22; KID; KNSL4; Kinesin-like protein KIF22; Kinesin-like DNA-binding protein; Kinesin-like protein 4
遺伝子 ID	3835.0
SwissProt ID	Q14807
免疫原	ヒト KIF22 の Ser427 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

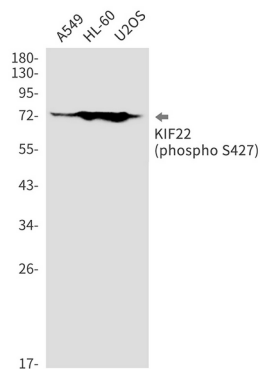
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、キネシン様タンパク質ファミリーのメンバーです。このファミリーのメンバーは、微小管依存性の分子モーターであり、細胞内の細胞小器官を輸送し、細胞分裂中に染色体を移動させます。このタンパク質の C 末端側は DNA に結合することが示されています。アフリカツメガエルホモログを用いた研究では、中期染色体の整列と維持に不可欠な役割を担っていることが示唆されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012 年 1 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



Phospho-KIF22 (Ser427) 抗体を使用した A549、HL-60、U2OS 溶解物中の Phospho-KIF22 (Ser427) のウエスタン プロット分析。